



活用本番。 「まちの駅アウル」で オープニングイベント

「美しいまち、生き活きとした当別を創る会」(安部慎会長)主催のオープン2年目を迎えた、「まちの駅アウル」のオープニングイベント。

今回は、北海道医療大学4年生の大濱伸昭さんが一日駅長を務め、巧みなトークで会場を沸かし、泉亭町長が「昨年オープンした『アウル』

は、商店街の皆さんが街の活性化を願って努力していただいた。今年は、学生の皆さんが集まってきてくれたことに感謝している」と挨拶。同医療大茶道部がお茶席を披露するなど多くの学生が参加しイベントを盛り上げました。ステージでは、同医療大のゴスペルや吹奏楽部の演奏が披露されたほか、準備の合間に設けられたPRタイムには、各団体紹介が多彩に繰り広げられました。3文字しりとりコンテストには、大学生を尻目に小学生が優勝賞品を手に入れるなど、楽しい1日を過ごしていました。(5月10日)

Town topics

まちの話題
トピックス

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。

●お申し込み●

秘書課広報広聴係 ☎ 3-3069 へ



医療大学の新入学生 600 人が エゾヤマザクラ・八重桜計 100 本を植樹

北海道医療大学(広重力学長)の新入学生は道民の森青山中央地区約1haの「北海道医療大学の森」にエゾヤマザクラ・八重桜をそれぞれ50本植樹しました。植樹に先立って泉亭町長は「このすばらしい大地に明治・大正・戦後と3代の開拓者が入りましたが、今日集まった学生の皆さんは、4代目の開拓者だと思っています」と挨拶をし、広重学長は「木を植えることは命を植えることで、医療福祉に通じるものがあるので誠心誠意植樹をして欲しい」と話しました。学生はグループに分かれて、春の心地よい気候のなか、丁寧に植え付けをしました。今回、植樹した苗木は、2~3年後には花を咲かせ、卒業前に満開に咲いた桜を楽しむことができます。(5月16日)

弁華別中学校でシイタケなど栽培体験

総合学習に林業体験を取り入れている弁華別中学校(住友俊郎校長・生徒数39名)でシイタケなど3種類のきのこの植菌作業を体験。今回の植菌には、先に同校近くの山林から切り出したミズナラなどの丸太を使用。生徒たちは、地域で造園業を営む柴田さんと「森づくりセンター」の指導を受け電動ドリルで丸太に穴をあけたのち、シイタケ菌のついた種駒と呼ばれる木片を、木づちで打ち忘れがないように慎重に打ち込みました。植菌された丸太は一つにまとめシートをかぶせて保温し、その後直射日光を避け栽培すると、来年の秋には収穫ができます。

この日は、ナメコ・ヒラタケの植菌も行い、シイタケより一足早く今秋には収穫ができ卒業前の3年生も味わうことができそうです。(5月12日)



楽しく体験 とうべつ消防まつり



「消す心 置いてください 火のそばに」の全国統一防火標語を掲げ当別消防署駐車場で開催の「とうべつ消防まつり」に約600人の親子が訪れました。毎年、「春の火災予防運動期間」中に、同署と当別消防団が開いているもの。当別中学校吹奏楽部のオープニングコンサートに続き、ミニ消防車を使つての放水体験・ロープを渡るレスキュー訓練体験・消火器を使つての消火体験など子ども達の興味をそそり、中でも、屈折はしご車の搭乗体験は人気を集めていました。

また、今年から新たに、いざという時の応急手当や、レスキュー器具を使った体験ができるコーナーも増え、参加した親子は真剣に取り組んでいました。

このほか、防災用品や消防服の展示、機能満載の消防車の見学などで楽しく防火意識を高めていました。

(4月27日)



更なる活動の飛躍をめざして

設立から1年を迎える「当別21夢倶楽部フィルムコミッション」の定期総会が、田西会館で開かれました。

町内で「森の学校」(文部省推薦映画)の上映をきっかけに結成し、昨年は川下小学校でのロケを誘致。西当別中学校の生徒がエキストラ出演するなど、熱心な活動が繰り広げられました。

「ふるさとを再発見し、当別に来てもらい、住んでもらいたい」との思いで一年やっ

当別21夢倶楽部フィルムコミッション

てきた。地に足をしっかりとつけて活動していきたい」と高松会長が挨拶。

今年も、設立1周年特別講演会などが企画され、今後の活動に益々期待がかけられます。(5月2日)



五穀豊穡を願って。当別水天宮祭

当別土地改良区(山田智理事長)主催の当別水天宮祭が、同改良区水天宮前で行われました。

水天宮は昭和38年に青山ダム完成に合わせ建立されていましたが、平成13年に同改良区の新事務所完成を機に移設され、昨年からは挙行しています。

「大地のはぐくみの中で、農家の方々は生産をあげている。当別の農業をどうしていくかビジョンを考えていく大切な時期。環境と水を守っていきたい」と山田理事長が抱負を述べ、集まった約100人の参加者は、振舞われたお神酒で五穀豊穡を祈りました。

(5月1日)



活動内容も満載。ことぶき大学開校式

「ふれ合い 学び合い 生きがい育てる仲間作りと社会参加」をテーマに、町教委主催の高齢者大学「ことぶき大学」が開講しました。

今年も、設立1周年特別講演会などが企画され、今後の活動に益々期待がかけられます。(5月2日)

心豊かに、1年間楽しく受講できるといいですね。(5月9日)

